ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	NO.1(左岸側)	調査位置	岡崎市真福寺町地内（市道東名側道18号線）			北緯	
発注機関	岡崎市役所			調査期間	平成9年2月7日～9年2月10日	東経	
調査業者名	株式会社間瀬コンサルタント 電話（152-211-2322）	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	GH +29.30m	角度	上 180° 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	15.00m	使用機種	試錐機	KD-1C	ハンマー落下用具	コーンプーリー	
			エンジン	NS-110	ポンプ	V-6	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	26.50	3.80	3.80		盛土・砂	暗茶	非常に緩い		
	22.20	3.30	7.10		砂	淡灰	緩い		
	20.70	1.50	8.60		礫混じり砂	暗茶	中位		
	20.20	0.50	9.10		砂	灰白			
	19.30	0.90	10.00		礫混じり砂	淡黄灰	密な		
	16.30	3.00	13.00		強風化花崗岩	淡茶灰白	非常に密な		
	14.30	2.00	16.00		風化花崗岩	淡茶灰			

孔内水位m／測定月日：2/7 3.50

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	1	1	2	4	4
1.45				30	
2.15	1			1	1
2.45	30			30	
3.15	1			1	1
3.45	30			30	
4.15	3	3	3	9	9
4.45				30	
5.15	1	2	2	5	5
5.45				30	
6.15	2	3	2	7	7
6.45				30	
7.15	7	8	6	21	21
7.45				30	
8.15	5	5	4	14	14
8.45				30	
9.15	12	14	12	38	38
9.45				30	
10.15	20	30		50	50
10.32		7		17	
11.05	50			50	50
11.10	5			5	
12.00	50			50	50
12.04	4			4	
13.00	50			50	50
13.03	3			3	
14.00	50			50	50
14.00	0			0	
15.00	50			50	50
15.00	0			0	

原位置試験

深度 m	試験名および結果

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
3.15～3.45	P1-3	P	粒度	
4.15～4.45	P1-2	P	粒度	
6.15～6.45	P1-6	P	粒度	
8.15～8.45	P1-8	P	粒度	